

大久保市長

5月の定例記者会見を開催します。

長崎ヴェルカがりそなグループBリーグチャンピオンシップファイナルで1勝1敗ということで、いよいよ明日が最終決戦、頂上決戦です。

ぜひ期待したいと思います。

明日の決勝が19時5分からで、諫早市でもパブリックビューイングを市役所1階ホールで開催します。

ぜひ市民の皆さんと長崎ヴェルカをしっかり応援して優勝を目指してエールを送りたいと思います。

長崎ヴェルカは史上最速Bリーグ参入後の5年間でファイナル進出という快挙ですので、この歴史的な試合を明日しっかり見届けたいと思います。

定例会見の内容です。

今回は6つの項目をお知らせします。

まず1つ目、これから出水期で新しい防災気象情報と災害時の避難行動についてです。

モニターも一緒に見てください。

気象庁から出される防災気象情報がより分かりやすく、避難判断がしやすくなるように変更されました。

5月29日から運用開始されます。

今回、防災気象情報の名称に警戒レベルの数字が付記されます。

市が発令する避難指示などの情報や、住民が取るべき行動の関係が非常に分かりやすくなります。

災害の種別が河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮。

河川氾濫は一級河川本明川が対象です。

それ以外の河川や内水氾濫、土砂災害の警戒区域、沿岸地域と(区分が)あります。

それぞれの状況に応じて、注意報や警報、危険警報が発令されます。

レベル5になると、特別警報になります。

レベル3で高齢者等避難を発令をしたり、さらに危険度が増すと避難指示になります。

市民の皆さんは日頃から自宅などの災害リスクをしっかりと把握していただき、いざという時の避難経路を確認してください。

常に早めの避難を心がけていただければと思います。

昭和32年の諫早大水害から69年目を迎えますので、諫早市としても、国県市で本明川総合水防演習がありましたが、日頃から備えて、災害に強いまちづくりをハード・ソフト両面で

やっっていかなければいけないと思います。
今日発表したのはソフト面での対応です。
ご協力をよろしくお願いします。

2つ目に、地域おこし協力隊です。

今回、新たに着任した地域おこし協力隊4名をご紹介します。

地域おこし協力隊は、都市部から地方へ移住して最長3年間の活動を通して地域活性化に向けた取り組みを行う国の制度です。

同時に任期終了後定住定着というのも目的の一つです。

諫早市においては令和2年度に初めて隊員を採用して以来、各支所地域を拠点に、それぞれの隊員の視点を生かしながら地域の魅力発信など活動に取り組んでいただきました。

今回新たに4名ですが、1人は旧諫早市ですね、中心エリアで活動する茂木あんず隊員です。

飯盛地域で活動するのが岡田喜和子隊員です。

小長井地域で活動する阿部^{ゆめか}夢翔隊員ですね。

3名は今までのように支所地域や旧諫早地域を中心に活動します。

今回新たにですね分野ごと、いわゆるミッション型と言われる取り組みを重点的にやる隊員ということで、塚越茂隊員という主にスポーツ分野を中心に活動していただくこととなります。

現在4名いますので、今回の新たな4名と合わせて計8名の体制でこれからそれぞれの活動をしていただきます。

すでにこれまでに任期を終えて、退任した隊員の方が6名いますけれども、そのうち5名は現在も引き続き諫早市に居住して活動しています。

今後はミッション型でさらに3名、子育て支援や農林水産業の分野で活動する隊員を募集する予定です。

着任した隊員の皆さんには地域の皆さんとのつながりを大切にしながら、それぞれの強みを生かした活動に取り組んでいただきたいと思いますし、市民の皆さんにはIターンUターンそれぞれいらっしゃいますが、新しい仲間として、温かく迎えていただき、隊員の活動へご理解ご協力をお願いします。

3つ目です。

省エネ家電購入支援事業についてです。

エネルギー価格の高騰が市民の皆さんの家計を圧迫している状況を踏まえて、各家庭で省エネ性能の高い家電への切り替えを促進していこうという事業のスタートです。

対象の製品は、エアコン・冷蔵庫・テレビ・給湯器・LED照明の5品目です。

対象製品の省エネ基準、補助上限額などを定めていますので、諫早市のホームページを確認いただきたいと思います。

注目していただく点が2点あります。

まず1点目は、これらの補助事業は、各世帯1世帯につき2つの製品までです。

2点目は、古い家電からの買い替えだけでなく、新規購入の場合も対象としているという点です。

これらの手続きが円滑にいくように専用の受付窓口も設置しました。

商工会館の3階に新たに設けています。

市民の皆さんにはこの機会をご活用いただいて、家計にも環境にも優しい暮らしへの切り替えをご検討いただければと思います。

4つ目です。

令和8年度いさはや地域振興商品券事業です。

今回で6回目です。

物価高騰の影響を受けている市民生活を支援するために今回もプレミアム付き商品券を発行します。

商品券の発行総額は19億5,000万円、発行冊数は30万冊でプレミアム率は30%です。

1冊6,500円分の商品券を5,000円で販売します。

市民1人当たり最大5冊までは申し込み可能ですので、どんどん申し込んでいただきたいと思います。

申込期間は6月8日までです。

WEBでの申し込みを推奨していますが、はがきもOKです。

販売開始は7月16日予定、購入期間は9月30日まで、使用期間は10月31日までです。

参加店舗数は約700店舗以上を見込んでおり、多くの市内の事業者の皆さんにご協力いただいています。

商品券事業の前に5月1日からキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施しましたが大変好評で、既に予算額に達しましたので5月25日をもってキャッシュレス決済ポイント還元事業は終了しました。

今後はぜひこの商品券事業をご活用いただき、市内のお店での買い物やご飲食等に利用いただき、地域経済活性化にご協力いただければと思います。

5つ目、(仮称)市民交流センターです。

この事業は、市民の芸術文化活動の拠点として、また生涯学習活動を行う場として整備していきます。

加えて、この場所が市役所前の芝生広場の北側ということで、中心市街地に立地しますので、市民が交流する拠点として整備していきたいと思います。

現在の状況ですが、プロポーザル方式で設計業者が株式会社環境デザイン研究所に決定し、令和7年度から基本設計業務を実施しています。

この施設の基本的な考え方が整理できましたので、発表します。

3階建ての建物、施設の大きな特徴は、500席程度の質の高いホール機能を有するメインホール、講演会や展示会などさまざまな活用ができるマルチホール、この2つのホールを核として諫早市の新たなランドマークになると考えています。

この2つの性質が異なるホール、その間をつなぐ空間に市民の皆さんの作品などを展示して、ここをギャラリー回廊とすることで、自然に回遊散策するような構造を実現していきたいと思います。

施設内の各部屋もありますが、その目的用途によって使い分ける重ね使いができる点も特徴です。

場所がまちなかということですので文化活動や市民交流でこの施設を利用させていただいた後には、中心商店街で買い物したり食事をしていただいたり、市役所に用事があって来たときに特に用事がなくてもこの施設を訪れていただいて、ふらっと立ち寄っていただいて時間を過ごしていただければと思います。

市役所の南側には図書館、西側には諫早市美術・歴史館もあり、すべて徒歩で動ける範囲内にありますので、併せてご利用いただければと思います。

もう一つ機能として加えておきたいのが、自然災害などもしものときには、この施設の中に避難スペース、物資を備えていますので、諫早市の中心部における防災機能を持たせた施設にもなります。

ひとが集い、学びを通して いさはや文化を発展させるにぎわい拠点というコンセプトで文化のまち諫早を代表する施設として、これから着実に整備をしていきたいと思っています。

6つ目です。

長崎ミュージックフェスマラソン、いよいよ来年1月31日の開催まで残り250日となりました。

長崎ミュージックフェスマラソンのランナー募集、大会公式応援ソング発表イベントについて

お知らせします。

長崎ミュージックフェスマラソンは長崎県内初の日本陸連公認のフルマラソン大会です。

ランニングと音楽が融合した国内初の本格的なマラソンイベントです。

6月からランナー募集を開始します。

募集人数はフルマラソンが1万人、このランナー募集の中には、長崎県民枠・ふるさと納税枠があり、いずれも6月1日の正午から開始します。

それ以外に、一般枠・ツアー枠・チャリティー枠が6月12日の正午から開始です。

(ふるさと納税枠は)ふるさと納税でご支援をされた方に返礼品として出場権を与えるという取り組みです。

フルマラソンと同日に開催する、ファンランという、マラソンは42.195キロ、(定員)1万人、ファンランは5.1キロ、(定員)1,000人。

一般枠・高校生枠で1,000人、6月12日の正午から開始します。

先着順になりますので、ぜひ早めに応募していただきたいと思います。

2つ目が大会の公式応援ソング、作詞構成・作曲を担当されたのがFUNKISTの染谷西郷

さんですが、V・ファーレン長崎の応援ソングV-ROADを手掛けたアーティストです。

公式応援ソングの中のセリフは、歌詞の中に盛り込みたいキーワードを市民の皆さんに公募をして、結構な数の応募があり、市民の皆さんの思いをセリフに込めた応援ソングがまもなく発表されます。

この応援ソングは5月31日に稲佐山で開催されますFUNKISTの無料ワンマンライブで先行的に発表される予定ですが、6月1日月曜日に18時から諫早市の本町アーケードポケットパークで発表イベントを観覧無料で開催します。

FUNKISTの皆さんに公式応援ソング、V・ファーレンのV-ROADをご披露いただく予定です。ぜひ皆さんにご来場いただきたいと思います。

この応援ソングは今後、このブラスアレンジも行う予定ですので、いろんな場面においてこの公式応援ソングを活用して、長崎ミュージックフェスマラソンをしっかりと盛り上げていきたいと思っています。

以上、6つの項目について発表させていただきました。